



生物多様性の保全を社会の当然に
株式会社バイオーム



自己紹介

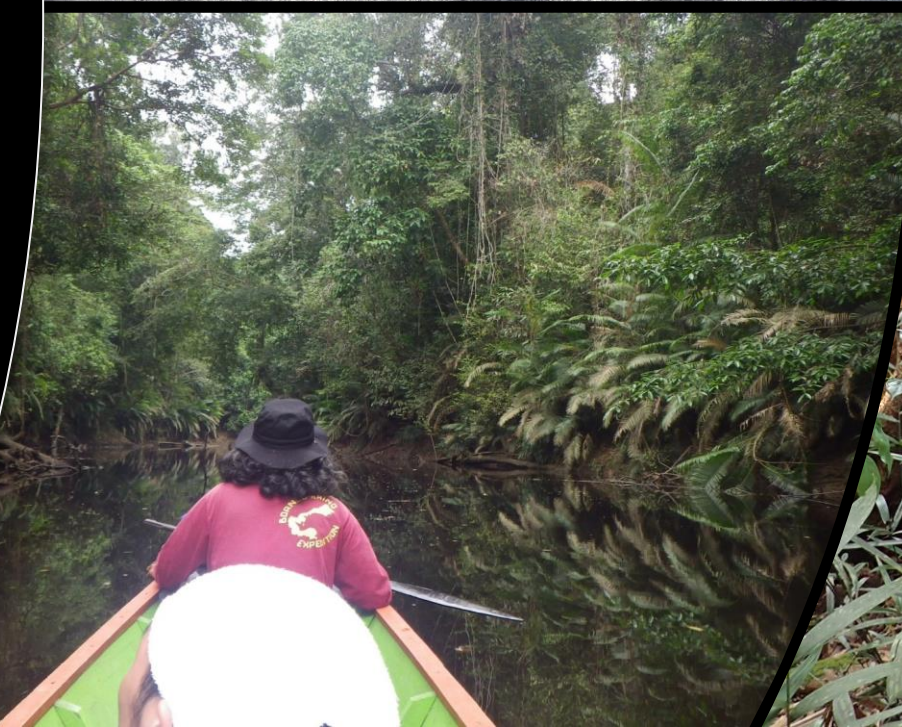
株式会社バイオーム
代表取締役：藤木庄五郎

2017年3月 京都大学大学院博士号(農学)取得
2017年5月 株)バイオーム設立、代表取締役就任

- 生態学研究者
- 地理情報システムと画像解析技術を専攻
- フロントエンジニア
- ボルネオ島にて2年以上キャンプ生活

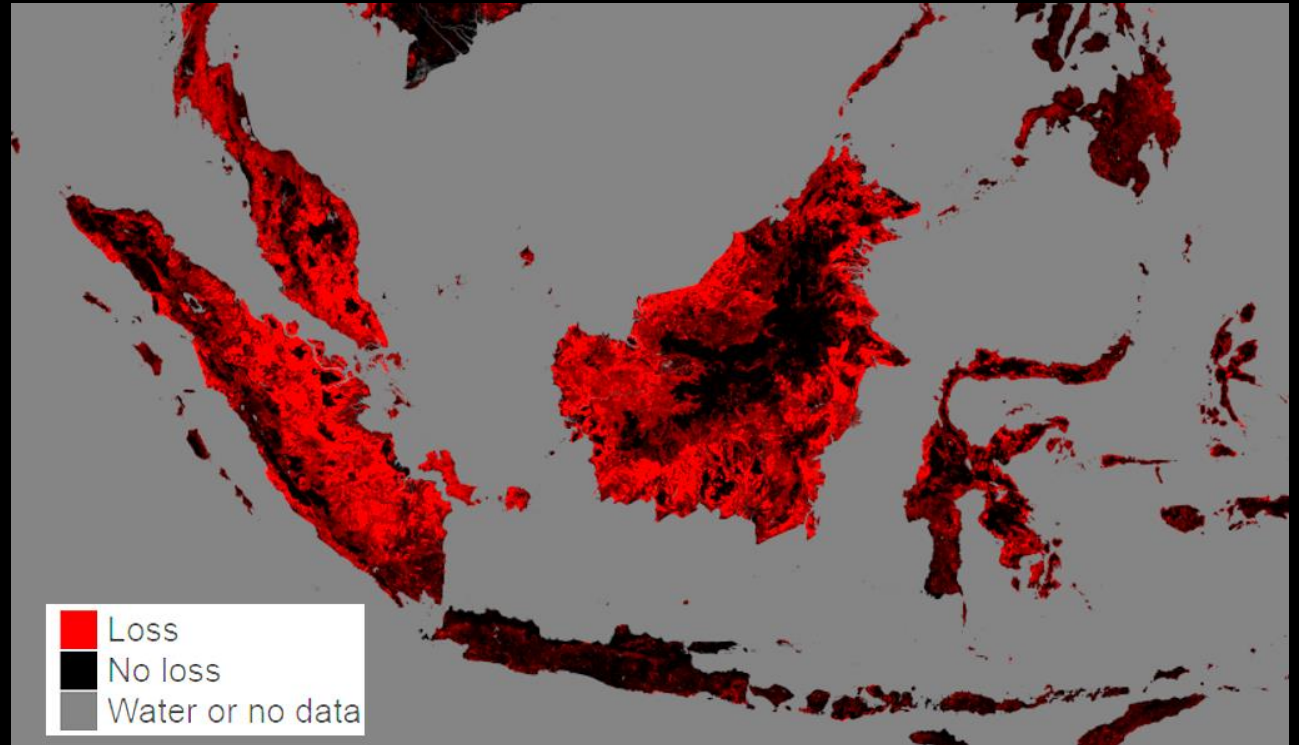


ボルネオ島
熱帯林調査




生物多様性の消失

- 約100万種の生物が絶滅の危機 (IPBES 2019)
- 今世紀末までに50%以上が絶滅する可能性 (ex, ハーバード大学E. O. ウィルソン)
- 大量絶滅が進行中



Hansen et al, 2013



自然環境（生物多様性）をデジタル化して、
保全を加速させるプラットフォームが必要

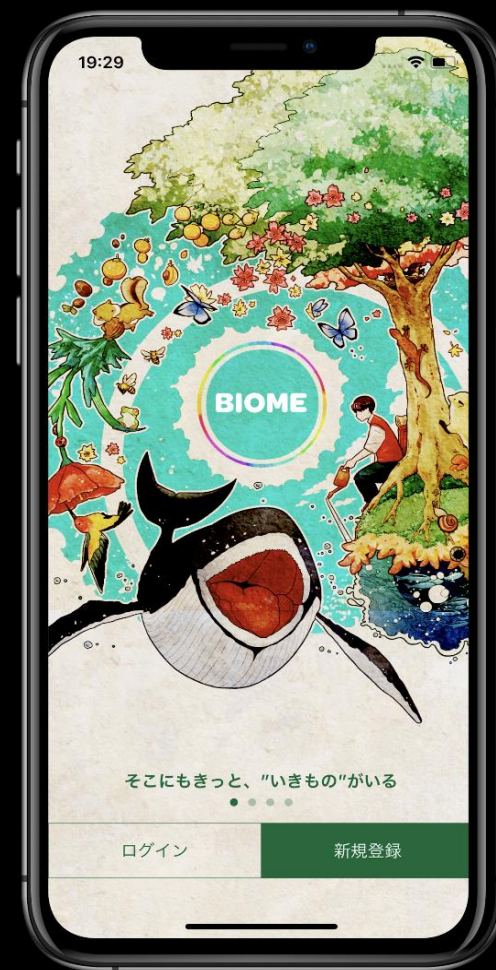
スマホで 生物多様性 モニタリング

- 全世界に40億台以上普及
- モバイル端末を生物分布の観測拠点に



いきものコレクションアプリ 「Biome (バイオーム)」

生物分布データ×名前判定AI



蠅螂の斧



オキナワウスカワマイマイ
Acusta despecta
軟体動物 > マイマイ目 > ナンバンマイマイ科

りなべる@西日本ランド



ミツマタ
Edgeworthia chrysantha
種子植物 > アオイ目 > ジンチョウゲ科

名も無き虫



イボタガ
Brahmaea wallichii subsp. japonica
昆虫 > クモ > チョウ目 > イボタガ科

うみぶどう



ジョウヒタキ
Phoenicurus aureus
鳥類 > スズメ目 > ヒタキ科

蠅螂の斧




ナナホシキンカメムシ
Calliphara excellens
昆虫 > クモ > カメムシ目 > キンカメムシ科

detaka@東日本ランドの釣り師



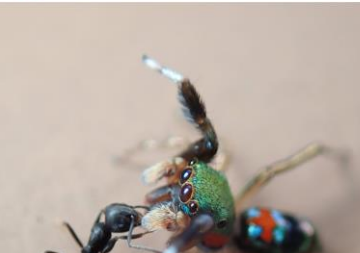
クロダイ
Acanthopagrus schlegelii
魚類 > スズキ目 > タイ科

Toytoy




コケガエル
Theloderma corticale
両生類 > 無尾目 > アオガエル科

直翅類.jp [Web図鑑]



カラオビハエトリ
Siler collingwoodi
昆虫 > クモ > クモ目 > ハエトリグモ科

たまごやきの妖精



ヒョウモンガメ
Stigmochelys pardalis
は虫類 > カメ目 > リクガメ科

俊行



コウベモグラ
Mogera wogura
哺乳類 > トガリネズミ目 > モグラ科

sakuria



オオサンショウウオ
Andrias japonicus
両生類 > 有尾目 > オオサンショウウオ科

aardvarkP



アマミシカワガエル
Odorana splendida
両生類 > 無尾目 > アカガエル科

クド元気



アロワナ
Osteoglossidae spp.
魚類 > アロワナ目 > アロワナ科

ku-ma




キタキツネ
Vulpes vulpes subsp. schrencki
哺乳類 > 食肉目 > イヌ科

takeyumi



ヤマシャクヤク
Paeonia japonica
種子植物 > コキノシタ目 > ボタン科

kyrou



ハイ
Sinomicrurus japonicus subsp. boettgeri
は虫類 > 有鱗目 > コブラ科

Drums @W.J



ムラサキカタバミ
Oxalis debilis subsp. corymbosa
種子植物 > カタバミ目 > カタバミ科

chinkoman



クマゼミ
Cryptotympana facialis
昆虫 > クモ > カメムシ目 > セミ科

AIで生物の名前を特定

- 画像と位置情報から生物種名を判定
- 現在、国内全種 約93,000種類に対応
- 生物の「生態学的ニッチ」の概念を取り入れたアルゴリズム



楽しみながらいきもの探し

ホーム

毎日更新！ピックアップ



レベルアップ

投稿でレベルが上がりバッジがもらえる



いきものクエスト

いきものを探して冒険！



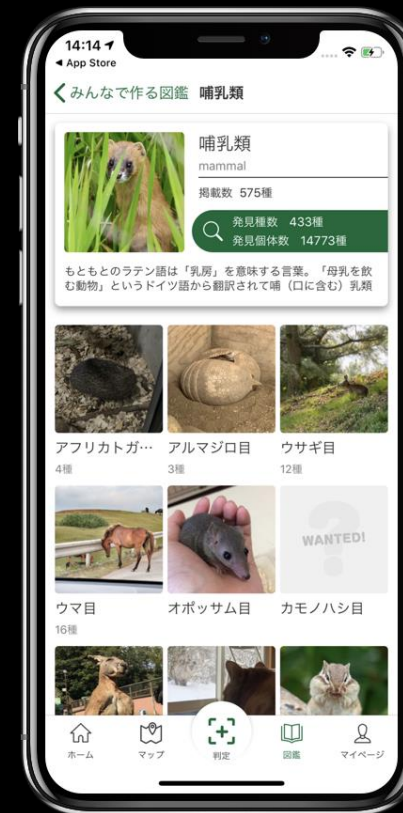
いきものマップ

全国のいきものが見られる※



みんなで作る図鑑

日本の全種を掲載 約93,000種※

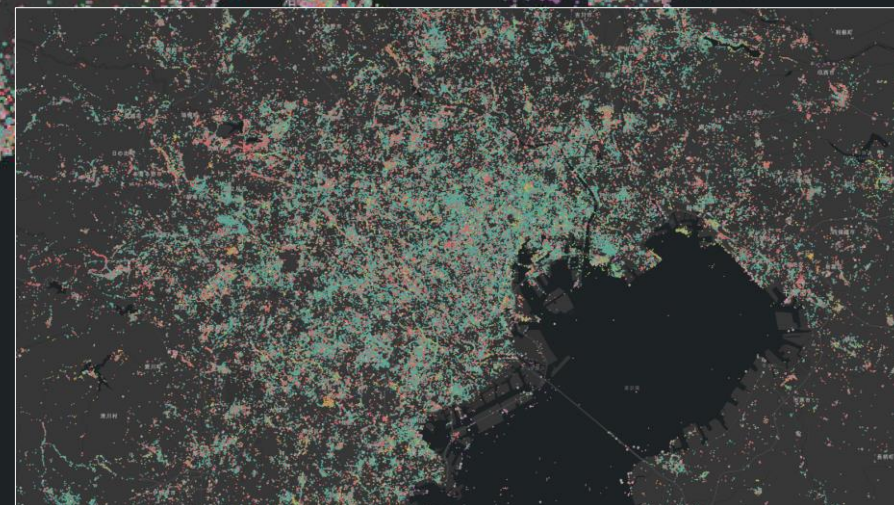
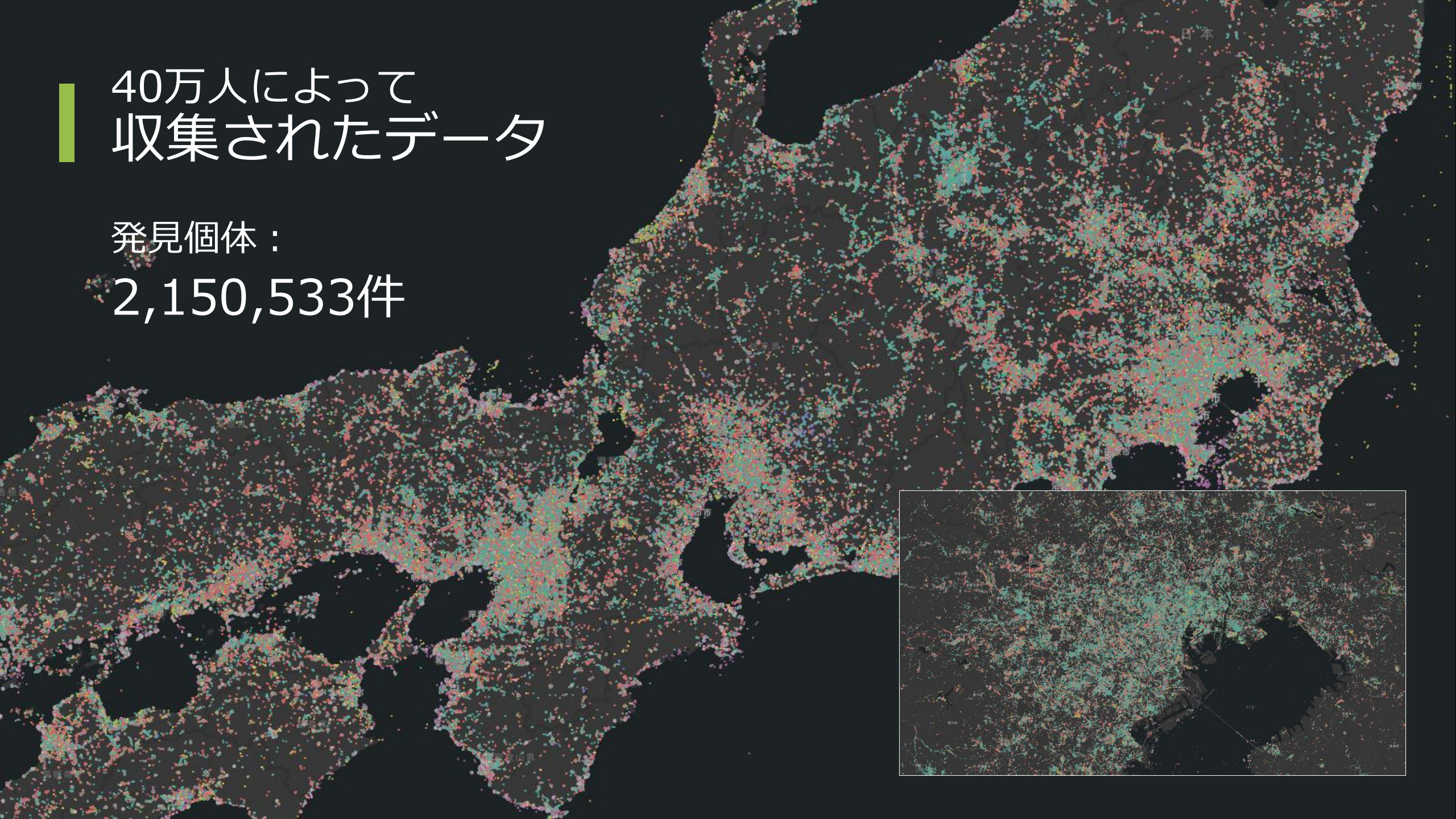


※ 保全の観点から希少種に関してはマップ上では非表示、および撮影地名を非表示としています。

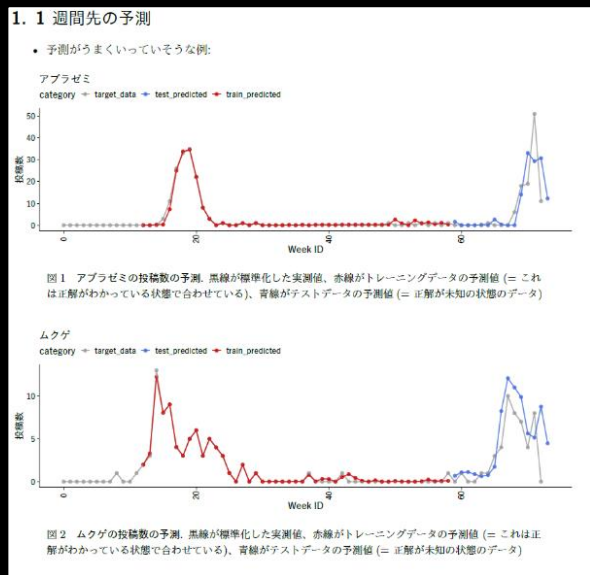
※ 安全面への配慮から菌類・地衣類には対応していません。

40万人によって
収集されたデータ

発見個体：
2,150,533件



データの活用・展開



生態系の動態をシミュレーション

- 環境を持続的に維持・管理
- 漁獲量、獣害の管理
- 害虫・特定外来生物の出現をアラート

画像・動画から生物データを自動抽出



- WEB画像によるリアルタイム観測
- カメラトラップ
- 水中ドローン